

中川正之

神戸大学名誉教授
立命館孔子学院名誉学院長

2019 現代中国語セミナー④

中国の テレビドラマの ことば

1/29 水 18:00 ~ 20:00

立命館大学大阪いばらきキャンパス
C棟 C471

愛知大学地域政策学部教授

荒川清秀

今年度は、講師それぞれが身を置いた学習環境や研究環境について、時代背景とともに、影響を受けた恩師の学問と思い出を中心に語ります。

第4回は、荒川清秀氏が、ここ一年はまっている中国のテレビドラマについて、取りためた字幕メモの中から、印象に残った表現をいくつかとりあげ紹介し、中国語教育にいかせるかどうか考えてみたいと思います。電話に関する表現、結婚に関する表現、「死ぬ」に関する表現、よく使われる口語表現、ののしりの表現、よく使われる接続詞、方向補語の使い方、ことわざ等々。

最後に、中川正之氏よりこの2年間の現代中国語セミナーを振り返ってのご挨拶で締めくくります。

講師紹介：

1945年広島県尾道市生まれ。大阪外国語大学大学院修士課程修了。広島大学総合科学部助教授。神戸大学教養部助教授、国際文化学部教授、国際コミュニケーションセンター長。立命館大学文学部特別招聘教授、立命館孔子学院学院長。現在神戸大学名誉教授、立命館孔子学院名誉学院長、学術博士。
著書：『漢語からみえる世界と世間 - 日本語と中国語はどこでずれるか』岩波現代文庫 2013年など

参加無料

(先着順・事前申込制)

講師紹介：

1977年 大阪市立大学大学院博士課程修了 博士（文学）
1977年 愛知大学教養部に赴任。国際コミュニケーション学部を経て、現在地域政策学部。
1990年からNHKラジオ、テレビ講座を数回担当。
日本中国語学会理事、副会長を歴任。中国語教育学会会長を経て現在顧問。
2018年8月に中国政府より、「中華図書特殊貢献賞」を授与される。

